

追加募集：夏休み短期留学：正課 4 単位

2019 年 5 月 28 日
立教大学経営学部

2019 年度 Short-term Study Abroad Program 1 (フィリピン 9 日間)

テーマ：SDG's 達成に向けて何が出来ることを考える



<募集要項>

1. 科目名：Short-term Study Abroad Program1(フィリピン) 秋学期 4 単位
2. 派遣先：フィリピン (マニラ フィリピン国立大学)
3. 目的：異文化体験、異文化交流、企業訪問を通してグローバル人材となるべく気づきと学びを醸成する。
4. 日程：2019 年 8 月 28 日 (水) ～9 月 5 日 (木)

SDG's の認知率が極めて高いフィリピンを訪問します。フィリピン大学の教員によるフィリピン文化・歴史・タガログ語の特別講義の受講や、フィリピン大学生と SDG's をテーマにワークショップを行います。マニラ市内の企業・団体訪問、周辺施設等を見学し、経済成長が著しいアジアを体感しながら、SDG's 達成に向けて何が出来るかを考えていきます。企業訪問では経営学部教員の引率により学びを深めます。

	日付		行程	宿泊先
1日目	8月28日	水	午前・東京(成田・羽田)発→昼マニラ着 15:00頃入寮手続き、オリエンテーション	フィリピン国立大学 University Hotel
2日目	8月29日	木	AM フィリピン概要、異文化コミュニケーション PM フィリピンの歴史、文化、UPキャンパス内ミニツアー	フィリピン国立大学 University Hotel
3日目	8月30日	金	AM タガログ語基礎講座 & UPキャンパス内ミニミッション PM フィリピン大学学生との交流ワークショップ (SDG'sのテーマ)	フィリピン国立大学 University Hotel
4日目	8月31日	土	自由行動(フィリピン大学生との外出他) マーケット、公園、史跡訪問等の散策	フィリピン国立大学 University Hotel
5日目	9月1日	日	GK Enchaned Farm(ソーシャルビジネス等の見学) もしくは 史跡訪問	フィリピン国立大学 University Hotel
6日目	9月2日	月	企業訪問 3社(日系企業、外資系企業) マニラ市内・近郊	フィリピン国立大学 University Hotel
7日目	9月3日	火	企業訪問 3社(日系企業、外資系企業、アジア開発銀行) マニラ市内 フィリピン国立大学 16:00～企業訪問振り返り	フィリピン国立大学 University Hotel
8日目	9月4日	水	フィリピン国立大学 9:00～16:30 まとめ(体験の振り返り、気づき・学びの発表)	フィリピン国立大学 University Hotel
9日目	9月5日	木	昼マニラ発→東京(成田・羽田)夕方着 空港解散	

*行程は変更となる可能性があります。

5. 出発前・帰国後研修

出発前にオリエンテーション、事前研修。フィリピン大・企業での英語におけるプレゼンテーションの準備。帰国後には最終レポート提出と報告会での発表を頂きます。出発前・帰国後の個人面談通じ、自身のキャリア形成を考えます。参加は必須です。

事前事後研修日程：6/8・6/15・6/22・7/6・7/13 土曜日 3限・4限

8/5(月)1-4限、8/22(木)1-4限、9/21(土)午後

*9/17(火) or 18(水)に帰国後面談実施

6. 配当年次：1年次、2年次、3年次、4年次、大学院生

7. 単位と評価：2019年秋学期科目として4単位

評価方法・基準は2019年経営学部講義内容（Short-term Study Abroad Program1）を確認すること。

8. 費用：

9-1：研修参加費：24万～26万円前後

*参加人数、為替レート、燃油サーチャージなどにより、変動の可能性があります。

*最終的な支払金額は決定次第お知らせいたします。（6月中旬予定）

9-2：旅行傷害保険料、手荷物超過料金、現地での食費、観光時の諸雑費他

9. 募集人数：14名（最少催行人数 10名）

10. 応募資格：*英語レベルがTOEIC500点以上相当のもの。

*事前事後研修の全日程に参加出来るもの。（春学期土曜日3限・4限を既に履修しているものは履修許可されません。）

*履修上限単位に含まれるため、2019年度登録予定単位を必ず確認すること。

*申込・参加において保証人の同意を得られるもの。

11. 応募方法：以下の5つの書類を経営学部国際交流事務局（マキムホール6F）へ提出お願い致します。

①2019年度 Short-term Study Abroad Program1 秋 履修希望届

②課題（1. 参加志望理由、2. 派遣国へ渡航する上で想定されるリスクとその対策をワープロを使用しA4用紙1枚 1500字（±5%）に纏めること）

③成績参照システムの個人画面のコピー（2019年春学期迄の履修状況が確認できるもの）

④TOEIC スコアレポートのコピー（プレイスメントテスト、IPの結果でも可）※必須、及び TOFEL、IELTS、英検スコアレポートのコピー

⑤経営学部長宛の誓約書

12. 募集選考

募集案内	応募時期	適性テスト	選考結果連絡
5/29(水)	5/30(木)9時～6/4(火)16時	6/5(水)18:00～18:20 19:00～19:20 【8号館 8302】	～6/7(金)

- ・上記書類選考の結果、履修を許可されたものは6月7日（金）に経営学部掲示板に発表する
- ・本科目は履修中止対象外科目であることを理解したうえで、応募願います。

13. 履修許可後の手続き

選考の結果、合格者は6月中旬までに旅行申込書（未成年は保護者の同意書付）の提出をお願いします。参加申込書は合格者へ配布いたします。

14. 参加費用の支払い

2019年7月初旬までに指定の口座への振り込みをお願いします。

参加費用、振込口座、振り込み期限等は参加決定者へ後日お知らせいたします。

16. その他

- ・本プログラムの旅行（渡航・史跡訪問）に関しては旅行代理店（日新航空サービス）、研修はフィリピン・マニラに所在する研修会社 SpiceWorks Consultancy, Inc. の協力のもと実施されます。
- ・プログラム参加中に写真・ビデオ撮影を致します。撮影した画像・映像は立教大学及び SpiceWorks Consultancy, Inc. の広報活動に使用させていただきます。
- ・次年度以降の募集時に、参加者向け説明会での報告の協力をお願いすることがあります。
- ・University Hotel では食事はつきません。
- ・University Hotel は1部屋1名～4名となります。
- ・日程は変更となる可能性があります。
- ・本プログラム実施期間をカバーする海外旅行傷害保険（死亡・障害・疾病・損害賠償責任付）に加入頂きます。保証内容に一定基準があるため、立教大学経営学部が指定する保険に加入すること。
- ・本科目はグローバル奨学金対象となります。希望学生は学生課に確認すること。
- ・本科目は JASSO 奨学金（給付型 7万円支給）対象です。また世帯収入条件によっては渡航支度金16万円が支給されます。詳細は経営学部国際交流事務局に問い合わせること。

17. お問い合わせ：経営学部国際交流事務局（マキムホール6F：M611）

海外インターン担当： cobointern@rikkyo.ac.jp 03-3985-4288

オフィスアワー：月・木 12：00～16：00

以上